

2019年6月18日

## ADK マーケティング・ソリューションズ、CHEQ JAPAN と協力 リアルタイムアドセーフティの実現を目的とした、 次世代アドセーフティプラットフォームのパイロットテストを実施

株式会社 ADK マーケティング・ソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:植野伸一、以下「ADK MS」)は CHEQ JAPAN 株式会社(本社:CHEQ AI Technologies Ltd. イスラエル、以下「CHEQ」)と協力し、リアルタイムアドセーフティを実現する次世代アドセーフティプラットフォームのパイロットテストを実施しました。

インターネットの運用型広告では、さまざまな広告掲載先をネットワークとして取引されるのが通例ですが、その中には広告主のブランドを毀損する不適切サイトや、広告費用を騙し取る不正サイトが紛れ込む可能性があります。また、旅行会社の広告がニュースサイトの飛行機事故記事とともに掲載されるなど、広告主のブランドイメージを毀損するケースも考えられます。

ADK MS は、広告主に安全かつ信頼できる広告配信環境を提供すると同時に、インターネット広告市場の健全化を推進するために、これまでも広告掲載先のコントロールに注力してまいりました。

今回パイロットテストを行った CHEQ が提供するサービスは、広告掲載される前に掲載予定のサイトを機械学習で分析し、リアルタイムで不適切な広告掲載を未然に防ぐことを可能にします。具体的には、CHEQ TAG 判定に基づいた不要インプレッションのブロックを行うことで、インプレッション単位の詳細なブロックする機能があります。このたび、ADK MS は広告主と共同で広告クリエイティブ側に CHEQ TAG を実装、配信することで、広告配信面の「ブランドセーフティ」「フラウドトラフィック」「ビューアビリティ」の確認を実施し、その有効性を確認しました。

ADK MS では、先に発表いたしましたとおり、モメンタムの運営する「Agency Certification Program (ACP)」においての認定も受けており、ブランドセーフティなどの取り組みにますます注力していくなかで、今後は CHEQ を活用したサービスも提供可能になります。

今後とも ADK MS は、広告主に安全かつ信頼できる広告配信環境を提供するために、プラットフォームとともにインターネット広告市場の健全化を推進してまいります。

## 【会社概要】

イスラエル本社

会社名: CHEQ AI Technologies Ltd.

URL: <https://www.cheq.ai/>

本社所在地: Yehuda Helevi St. 23, Tel-Aviv, Israel

日本法人

会社名: CHEQ JAPAN 株式会社

所在地: 東京都千代田区丸の内 1-6-5 9F Wework 内

## 【CHEQ とは】

全ての広告主がインターネット広告を安心してマーケティング活動に活用できる環境を創り出すことを目的に、アドセーフティプラットフォームを提供する次世代アドテクノロジー企業です。

CHEQ が提供する「リアルタイムアドセーフティサービス」はミタリーレベルの AI 技術を活用し、①ブランドセーフティ、②アドクラウドブロック、③ビューアビリティの 3 領域において文脈を理解した高度なコンテンツ解析、データベース参照に頼らないリアルタイムクラウドブロック、100%ビュー配信コントロールを実現します。

CHEQ

### リアルタイムアドセーフティ

Point1 事前ブロック

Point2 リアルタイム分析、制御

広告配信に相応しくないimpをリアルタイムに分析し買付を回避、リスクを「知る」のではなく、**取り除く。**  
ブラックリスト対応は不要に。

### 一般的なソリューション

Point 1 事後検知

Point 2 過去データに基づく制御

広告配信に相応しくないimpへの配信を「知る」ことに主軸。「知った後」の対応をどうするか、という課題そのものについては  
**No Touch**

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社 ADK ホールディングス グループ広報室

中島・平尾

TEL: 03-6830-3855

e-mail: [adkpr@adk.jp](mailto:adkpr@adk.jp)